

今週の活動から

市内には300近くの大小さまざまな公園があります。議会で話題になった広町公園を見に行きました。ちょうどこの日は荻野運動公園でいきもの



のがかりのコンサートがあり、ここまで歌声が聞こえてきました。(釘丸久子議員)



9月18日(日)荻野運動公園で第39回市民体育祭が行われました。15地区から1133人の選手が、ソフトボールやバドミントン、グラウンドゴルフなど7種類の競技で、スポーツの秋を楽しみました。競技役員は128人もいます。(栗山香代子議員)

9月議会 今後の予定

- 9月26日(月) 市民福祉委 (決算審査)
 - 27日(火) 環境教育委 (決算審査)
 - 28日(水) 都市経済委 (決算審査)
 - 30日(金) 議会運営委
 - 10月 5日(水) 議会運営委・本会議
- 時間は、午前9時から
ぜひ、傍聴においでください。

保育所民営化 公募の条件は 交付が遅れる個人番号カード

議案第69号 厚木市病院事業の設置等に関する条例及び厚木市立病院の診療費等に関する

採決：賛成全員で可決

※この他に、児童発達支援センターについて「保育室を3から6に増室。定員を20から40人に拡充。親子分離の通園も可能になる。29年度より民間委託になる」の答弁。

課長「大きい変更はない。手すりの仕様の変更や若干の修繕は発生するが、契約金額の範囲内である。」

栗山議員「以前の議会で保健福祉センターについて図面も出ているが、それ以降に変更点はあるか。金額は。」

議案第67号 厚木市総合福祉センター条例の一部を改正する条例
総務部福祉センターに保健センター機能を統合することにより、条例の名称、目的等を変更するもの。
DⅡ和室の貸室がなくなった理由は、福祉事務課長「センター5階の療育相談センターを拡充したことに伴い、スペースを確保するため。経過観察のためのグループ指導保育室として整備した。」

栗山議員「以前の議会で保健福祉センターについて図面も出ているが、それ以降に変更点はあるか。金額は。」

審議の概要と結果です。	
委員長 渡辺貞雄 (あつぎみらい) A	
副委員長 遠藤浩一 (公明党) B	
委員 栗山香代子 (日本共産党) C	
山本智子 (無党派) D	
高橋 豊 (あつぎみらい) E	
山崎由枝 (公明党) F	
井上敏夫 (新政あつぎ)	

条例の一部を改正する条例について

新病院の完成に伴い、一般病床数を350から341に改め、新たに設置する特別室の使用料を改める。

DⅡ特別室は何室か。内容は。

経営管理課長「1室で40㎡。現在は20㎡なので倍になる。浴室、トイレ、洗面所、ベッドにもなるソファセット。」

栗山議員「病室使用料の「特別の療養環境の提供」について厚労省通知の内容は。」

課長「使用料を頂くにふさわしい環境として①4床以下②一人6・4㎡以上③プライバシー確保の設備④個人用私物収納設備、照明、小机。」

栗山議員「使用料減免の要件は。」

医事課長「重篤、満床、感染で減免。病室使用料の減免は27年度は20%超。救急医療などで重篤な患者が増えたためである。」

栗山議員「今回の改定で収入への影響は。」

課長「月に300万円の増収見込み。」

採決：賛成全員で可決

議案第77号 平成28年度一般会計補正予算(第4号)

個人番号カード交付事務。

あつぎ保育所を平成30年4月1日から民営化するのに伴う民間保育所施設整備の経費の一部。

栗山議員「平成27年にもみじ保育所を民営化した時と公募の条件が違うところは。」

保育課長「もみじ保育所と異なり、

移転による民営化であり、応募資格や審査項目を若干見直した。社会福祉法人のみでなく全法人を対象にするよう県から指導があった。実績を前回の3年から、今回は5年とした。」

栗山議員「個人番号カードを取りに来ている人数と割合は。」

市民課長「平成28年1月25日から交付開始。8月末現在、申請2万5908件に対し1万7485枚の交付で、申請に対して67%。」

栗山議員「Jリスのほうでの発行が遅れているのか。」

市の手続きでカードがなければ発行できないものがあるのか。

課長「昨年10月5日、制度開始に伴い、当初に交付申請が集中し、Jリスのシステムトラブルから市との連携ができなくなり、交付が遅れている。」

カードを使って市民課での自動交付機・コンビニで住民票・印鑑登録の写しを発行している。それ以外に市の業務でカードがなければできないことは特にない。

栗山議員「当初から個人情報保護等の問題があり、私どもは反対している。あれだけ大騒ぎしたのに市民全体に対して1割強の交付は少ないのでは。市として周知等しているか。」

課長「あつぎ元ランに社会保障・税番号制度を位置付けている。関連業務に対応できるよう円滑な交付に努めている。」

採決：賛成多数で可決

反対：栗山